

4 主要事業一覧

(別紙2)


- ※【新】:新規事業
- 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
- 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

環境部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 持続可能な社会の構築				
【地】 1 信州環境カレッジ事業費 [060101]  環境政策課	気候変動問題をはじめ、県民の環境に対する意識の向上と、実践的な行動を促すため、県民に向けて環境教育に関する情報を一元化して発信するとともに、環境教育に取り組む団体等の活動を支援します。 【新】 ・国際学生ゼロカーボン会議の開催 【拓】 ・学校講座の充実 ・「信州つばさプロジェクト」と連携した高校生による先進事例の学習・発信 ・ウェブ講座の充実 *信州環境カレッジ受講者数:12,000人(2022年度)			
	R4要求	23,537	R3当初	23,368
【創】 2 サステナブルNAGANO共創プラットフォーム(仮称)事業費 [060101]  環境政策課	多様な主体が参画し、ゼロカーボン社会の実現を目指す「サステナブルNAGANO共創プラットフォーム」(仮称)において、気候危機に立ち向かう県民の輪の拡大や気候危機突破プロジェクトなどに取り組みます。			
	R4要求	35,453	R3当初 [R3.11月補正]	0 [6,428]
◎ 脱炭素社会の構築				
【地】 3 信州エネルギーマネジメント支援事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	大規模事業者の省エネ・再エネ導入の取組を促進するとともに、中小規模事業者の温暖化対策への支援を行います。 あわせて、エネルギー(電気)供給事業者による温室効果ガス削減の取組を促進します。 ・事業活動温暖化対策計画書制度、エネルギー供給温暖化対策計画書制度による事業者の温室効果ガス排出削減 ・中小規模事業所を対象とした専門家による省エネ診断 *大規模事業者の温室効果ガス総排出量3%削減(R元→R4)			
	R4要求	34,839	R3当初	33,873

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
【新】【創】 4 電気自動車用充電インフラ整備促進事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	電気自動車(EV)の普及を見据え、「未設置区間ゼロ・電池切れゼロ」の充電インフラ整備を促進することにより、EVを利用しやすい環境の構築を図ります。 ・急速充電器の設置に対する助成 <table border="1" data-bbox="577 501 1508 568"> <tr> <td>R4要求</td> <td>30,000</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R4要求	30,000	R3当初	0
R4要求	30,000	R3当初	0					
5 信州の屋根ソーラー普及事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	住宅や事業所の屋根での太陽光発電設備及び蓄電池の設置を普及させるため、太陽光発電等の普及に取り組む地域事業者とのパートナーシップにより、県民の多様なニーズに対応し、「信州の屋根ソーラー」を推進します。 ・ポテンシャルマップ等を活用した普及啓発 ・信州の屋根ソーラー認定事業者との連携による太陽光利用の普及促進 ・住宅、事業所への太陽光発電設備等の導入に対する補助 ・グループパワーチョイス(共同購入)による設備導入支援 *住宅における太陽光発電設備設置件数: 8.2万件(2019年度) → 22万件(2030年度) <table border="1" data-bbox="577 976 1508 1043"> <tr> <td>R4要求</td> <td>222,256</td> <td>R3当初 [R3.6月補正]</td> <td>4,993 [548,000]</td> </tr> </table>				R4要求	222,256	R3当初 [R3.6月補正]	4,993 [548,000]
R4要求	222,256	R3当初 [R3.6月補正]	4,993 [548,000]					
6 再生可能エネルギー普及総合支援事業費(仮称) [060202]  ゼロカーボン推進室	市町村や地域の事業者が取り組む再生可能エネルギーを活用した発電及び熱利用の事業や、「エネルギー自立地域」創出に向けた地域協議会の活動に対して支援します。 ・補助率・上限額 導入可能性調査事業(熱利用) 1/2以内、上限額 500万円 発電事業に係る調査・設計等 2/3以内、上限額 700万円 小水力発電施設設置工事 4/10以内、上限額 1億2,000万円 等 *再生可能エネルギー生産量 2.2万TJ(2010年度) → 4.1万TJ(2030年度) <table border="1" data-bbox="577 1435 1508 1503"> <tr> <td>R4要求</td> <td>235,281</td> <td>R3当初</td> <td>197,515</td> </tr> </table>				R4要求	235,281	R3当初	197,515
R4要求	235,281	R3当初	197,515					
【新】 7 県有施設太陽光発電設備導入事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	長野県ゼロカーボン戦略に掲げる「全ての建物への屋根ソーラー設置」の実現に向け、設置可能な県有施設への太陽光発電設備の導入を進めます。 ・県有施設への太陽光発電設備導入に係る調査、設計及び設置工事 <table border="1" data-bbox="577 1785 1508 1852"> <tr> <td>R4要求</td> <td>68,657</td> <td>R3当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R4要求	68,657	R3当初	0
R4要求	68,657	R3当初	0					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
8 地球温暖化適応推進 事業費 [060104]   	環境政策課	気候変動に関する科学的データや適応策の事例などの情報収集・提供等を行う「信州気候変動適応センター」において、気候変動適応に向けた市町村や企業の取組を支援します。 ・気候変動に関するデータの情報発信 ・気候変動における分野別の影響評価 ・市町村、企業の適応策創出を支援			
		R4要求	26,602	R3当初	37,652
◎生物多様性・自然環境の保全と利用					
9 自然公園施設管理運営事業費 [060502]   	自然保護課	民間ノウハウを活用した効率的・効果的な管理・運営を行うため、自然公園施設において指定管理者制度を導入します。 ・対象施設 霧ヶ峰自然保護センター(リニューアルオープン) 御嶽山ビジターセンター(新設)			
		R4要求 [債務負担行為額]	20,951 [104,755]	R3当初	0
*自然公園利用者数:2,289万人(2020年)→3,743万人(2022年)					
◎水環境の保全					
10 諏訪湖創生ビジョン推進 事業費 [060302]  	水大気環境課	「泳ぎたくなくなる諏訪湖」、「シジミが採れる諏訪湖」に向けた環境改善を推進し、人と生き物が共存し、誰もが訪れたい諏訪湖を目指します。 【新】・諏訪湖創生ビジョン改定事業 ・湖内の溶存酸素濃度測定、湖底の底質性状に関する研究等 ・「諏訪湖の案内人」(仮称)の養成等の普及啓発事業 ・官民協働による湖内のヒシの除去 ・覆砂場所における動植物等(シジミ等)調査			
		R4要求	21,777	R3当初	38,077
*COD(75%値):5.6mg/L(2016年度)→4.8mg/L(2021年度)					
11 諏訪湖環境研究センター (仮称)整備事業費 [060302]   	水大気環境課	水環境の調査研究の拠点として諏訪湖環境研究センター(仮称)を整備し、県内河川・湖沼の水環境の保全を図ります。 ・諏訪湖環境研究センター(仮称)の設置に向けた改修工事			
		R4要求 [債務負担行為額]	165,411 [1,421,494]	R3当初	48,265

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 循環型社会の形成				
12 “チャレンジ800”ごみ減量 推進事業費 [060601]  資源循環推進課	6年連続「ごみ減量日本一」の県として、県民や市町村等と協働し、プラスチックごみ及び食品ロス削減を主とした取組を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・「信州プラスチックスマート運動」の推進 ・食品ロス削減の推進 			
	*県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:816g(2021年度)→790g(2025年度)			
	R4要求	12,235	R3当初	11,322